

目 次

はじめに～本書の使い方	1
I. 事業の背景の理解	3
1. 精神障害者地域移行支援特別対策事業とは	3
2. 「社会的入院」の背景と支援の視点	4
II. 地域体制整備コーディネーターの意義と役割	8
1. 医療機関等への働きかけ	10
(1) 実施体制づくり	10
(2) 入院患者への働きかけ	13
(3) 事業展開過程における働きかけ	14
(4) 地域の課題の共有	18
2. 個別支援に果たす役割	19
(1) 本人の思いを尊重しましょう	19
(2) ストレングスに気づきましょう	20
(3) 個別支援計画の有効性を高めましょう	23
(4) 限界は出発点です	24
(5) みんなで地域移行支援に取り組んでいきましょう	24
3. 地域づくりにおける役割 ～地域自立支援協議会を活用しよう～	26
(1) 相談支援事業	26
(2) 個別支援会議	28
(3) 自立支援協議会	29
(4) 都道府県の役割	32
(5) 地域自立支援協議会と本事業との統合	33
(6) 個別支援から地域の課題…そして施策化へ	35
III. 地域体制整備コーディネーターの実施体制	39
IV. 精神障害者地域移行支援特別対策事業の都道府県実施調査結果	46
1. 調査のあらまし	46
(1) 調査の目的	46
(2) 調査の概要	46
2. 集計結果	47
(1) 地域移行支援事業の実施状況	47
(2) 地域移行支援事業実施自治体の実施状況	48
(3) 平成20年度 地域移行支援事業実施地域及び実施主体等	56
(4) 平成20年度 地域体制整備コーディネーターの状況	61
(5) 平成21年度 地域移行支援事業の実施予定	71

(6)地域移行支援事業の今後の課題	83
(7)地域移行支援事業に関する研修開催予定	86
(8)精神保健福祉士への期待等	102
3. 調査票	108
あとかき	113
■資料 委員会体制及び開催経過	114
1. 委員会体制	114
2. 委員会開催経過	115